

お知らせ

2018年12月27日

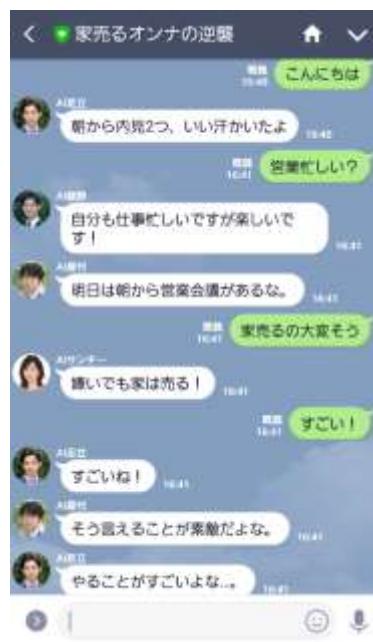
日本テレビ放送網株式会社  
NTT レゾナント株式会社  
株式会社フォアキャスト・コミュニケーションズ

## TV ドラマ連動型 AI 会話サービス「AI 家売るオンナ」提供開始 ～放送業界初！複数人の AI ドラマキャラクターとの会話を実現～

日本テレビ放送網株式会社(本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：大久保 好男、以下、日本テレビ)とNTT レゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：若井 昌宏、以下、NTT レゾナント)、株式会社フォアキャスト・コミュニケーションズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：勝見 明久、以下、フォアキャスト・コミュニケーションズ)の3社は、日本テレビ系列水曜ドラマ「家売るオンナの逆襲」(主演：北川 景子、2019年1月9日水曜夜10時スタート)と連動した、AI(人工知能)会話サービス「AI 家売るオンナ」を本日より提供開始します。「AI 家売るオンナ」は、「家売るオンナの逆襲」のLINE公式アカウントと友だちになることで利用できます。

このドラマは、2016年夏に連続ドラマとして、2017年5月にはスペシャルドラマで放送された「家売るオンナ」の続編で、北川景子演じる天才的不動産屋・三軒家万智が、顧客の問題を解決しながら、華麗に家を売りまくる痛快ストーリーが見どころ。

ドラマの放送に併せて今回提供開始する「AI 家売るオンナ」では、三軒家万智(北川景子)をはじめとした4人の登場人物がAIキャラクターとなり、LINEアカウント上で複数のキャラクターと会話を楽しむことができます。これまでユーザーとAIキャラクターの1対1での対話が主流だったAI会話サービスを、NTT レゾナントの技術「gooのAI」<sup>(\*)</sup>を活用しさらに進化させることで、よりユーザーがドラマの世界に入り込めるようになりました。テレビドラマと連動した複数人のAIキャラクターと会話できるチャットサービスは、放送業界初の試みです。



## 1. 背景

日本テレビは、視聴者の環境変化に合わせた革新的な視聴体験を探求し、VR・AR や AI を使った最新放送技術の開発を進めてきました。また、NTT レゾナントは、2016 年以降「goo の AI」技術を活用したサービスの開発・提供に取り組み、2018 年からは「goo の AI」技術のセミオーダーソリューション「goo AI x DESIGN」<sup>(\*)</sup>において、企業の AI サービス導入の支援を始めています。

この両社に、日本テレビのグループ会社でありインターネット領域を専門に扱うフォアキャスト・コミュニケーションズが加わり、「家売るオンナの逆襲」に登場するキャラクターと会話できるサービスを企画し、本日より提供開始することとなりました。日本テレビ、NTT レゾナント、フォアキャスト・コミュニケーションズでの AI 会話サービスの提供は、昨年 7 月の「AI カホコ」に続き 2 回目となります。

前回の「AI カホコ」は、AI キャラクター化した主人公の「カホコ」とユーザーとの 1 対 1 の会話のみでしたが、今回の取り組みでは複数の AI キャラクターとユーザーが会話することができます。

## 2. AI 会話サービス「AI 家売るオンナ」概要

「AI 家売るオンナ」は、ユーザーが会話を始めると、主人公の「三軒家万智(北川景子)」と、その夫であり上司の「屋代大(仲村トオル)」、同僚の「庭野聖司(工藤阿須加)」「足立聡(千葉雄大)」が LINE Messaging API を利用した LINE アカウント上で最大 4 人の AI キャラクターが返答します。ユーザーは、まるでドラマの舞台「テーコー不動産株式会社」の社員による LINE グループに参加しているかのような感覚で、AI キャラクターとの会話を楽しむことができます。さらに、ドラマの各話放送終了後にドラマの内容とユーザーとの応答履歴をディープラーニング(深層学習)で学習するため、ドラマの進行と連動して各 AI キャラクターの会話内容も徐々に変化していきます。

「AI 家売るオンナ」は、「goo の AI」のセミオーダーソリューション「goo AI x DESIGN」による AI 会話サービスです。「goo の AI」技術を基に、日本テレビが持つ「家売るオンナの逆襲」のキャラクターやシナリオデータを組み合わせることで、ドラマの世界観を強く反映しています。2016 年以降継続的に開発を続けている「goo の AI」技術を活用することで、複数の AI キャラクターとの会話と、個々の AI ごとの文脈をふまえたスムーズな会話応答を実現しました。

### (1)最大 4 人のキャラクターが文脈を理解して応答する

「AI 家売るオンナ」は、NTT レゾナントの「goo の AI」技術を用いて、ドラマ各回の内容などをディープラーニングで学習することで、最大 4 人の AI キャラクターがユーザーの投稿に対して雑談やドラマの設定に沿った返答をします。さらに、各 AI キャラクターは 1 つの投稿に個々で応答するのではなく、キャラクターごとに直前の会話の文脈をふまえて返答するため、ユーザーは複数人の AI キャラクターとの自然な会話を楽しむことができます。

### (2)AI との親密度で会話の内容が変化する

「AI 家売るオンナ」は、ユーザーと AI キャラクターの親密度によって会話の内容が変わります。親密度は、会話の多少や継続性の有無のほか、AI キャラクターの名前を呼びかけて会話することで変化し、親密度が高くなれば AI キャラクターとの会話が盛り上がりやすくなります。

### 3. 利用方法

LINE 株式会社が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」において、QR コードもしくは、「友だち追加」から「家売るオンナの逆襲」と検索し友だちになってください<sup>(\*)3)</sup>。

- ・ LINE 公式アカウント 友だち追加 URL

[https://line.me/R/ti/p/%40ieuru\\_gyakushu](https://line.me/R/ti/p/%40ieuru_gyakushu)

- ・ 「家売るオンナの逆襲」番組 HP

[https://www.ntv.co.jp/ieuru\\_gyakushu/](https://www.ntv.co.jp/ieuru_gyakushu/)



#### 【補足】

(\*1) 「goo の AI」は、ポータルサイト「goo」を通じて蓄積したインターネットに関わる技術やノウハウと、NTT グループの AI 関連技術「corevo<sup>®</sup>」(<http://www.ntt.co.jp/corevo/>)を活用し、NTT レゾナントが独自に開発した技術です。ディープラーニングを活用した会話の文脈理解や、長文での回答生成が可能のため、ユーザーとの自然で多様な対話を実現します。

(\*2) goo AI x DESIGN(エーアイクロスデザイン) <https://aixdesign.goo.ne.jp/>  
goo AI x DESIGN は、AI サービスの導入を支援するセミオーダーソリューションです。「goo の AI」エンジンを基に、企業が持つキャラクターやデータを組み合わせ、自然な対話によるコミュニケーションチャンネルを創出します。

(\*3) 「家売るオンナの逆襲」LINE 公式アカウントは、2018 年 12 月 27 日から友だちになることが可能です。

※ 本サービスを利用するには、LINE アカウントが必要です。

※ 「AI 家売るオンナ」は利用者から送信されたテキストデータに対して応答します。静止画、動画に対しては応答しません。

※ 本サービスはドラマ終了後に終了となる予定です。また、予告なくサービスを変更・終了する場合があります。

※ LINE は、LINE 株式会社の商標または登録商標です。

※ 「corevo<sup>®</sup>」は日本電信電話株式会社の登録商標です。



以上

#### 本件に関する問い合わせ先

日本テレビ放送網株式会社 編成局宣伝部 細川、西室 ☎ 03-6215-4570

NTT レゾナント株式会社 広報担当 佐藤、前西 ☎ 03-6703-6250 [pr@nttr.co.jp](mailto:pr@nttr.co.jp)

株式会社フォアキャスト・コミュニケーションズ 広報担当 石津 [info@4cast.co.jp](mailto:info@4cast.co.jp)